

デザインシステム検証

2026年9月6日 · Takumi Abe · @ta93abe\_

# スライドの見た目

デザインシステムで統一する登壇

# 本文

見出しだけで章を切る

# 書くことに集中する

色も余白も型も、デッキ側では指定しない。Markdown に本文だけ書く。

- 1デッキは1ファイル
- 区切りは `---`
- 型は HTML コメント

| 項目    | 内容       |
|-------|----------|
| 正のソース | Markdown |
| 見た目   | デザインシステム |

## コンテンツ

著者が決めるのは、何をどの順番で言うかだけ。

## 見たい目

トークンと型が、16:9 のキャンバスに乗せる。

“

見た目をデッキに持ち込む  
と、次の発表でまた崩す。

出典ではなく、このプロジェクトの原則。

## フェンスはそのまま

```
type SlideType =
```

```
2 | "cover"
```

```
3 | "section"
```

```
4 | "body"
```

```
5 | "split"
```

```
6 | "quote"
```

```
7 | "code"
```

```
8 | "figure"
```

```
9 | "center"
```

```
10 | "end";
```



短い一文を中央に

余白で止める

# クリックで出す

---

最初に見えること。

矢印のあとに出ること。

## リストも順に

---

- Markdown の本文だけ書く
- 見た目はデザインシステム
- クリックは HTML コメント

## 行を順に指す

```
const visible = true;
```

```
const next = "click";
```

```
const then = "again";
```

```
const done = true;
```

# 数式

---

インラインは  $e^{i\pi} + 1 = 0$ 。

$$\sum_{n=1}^N n = \frac{N(N+1)}{2}$$

ありがとうございました

@ta93abe\_ · ta93abe.com/slides